

TOSHIBA

2020年度 第2四半期決算説明資料

東芝テック株式会社

2020年11月9日

目次

01 Key Messages

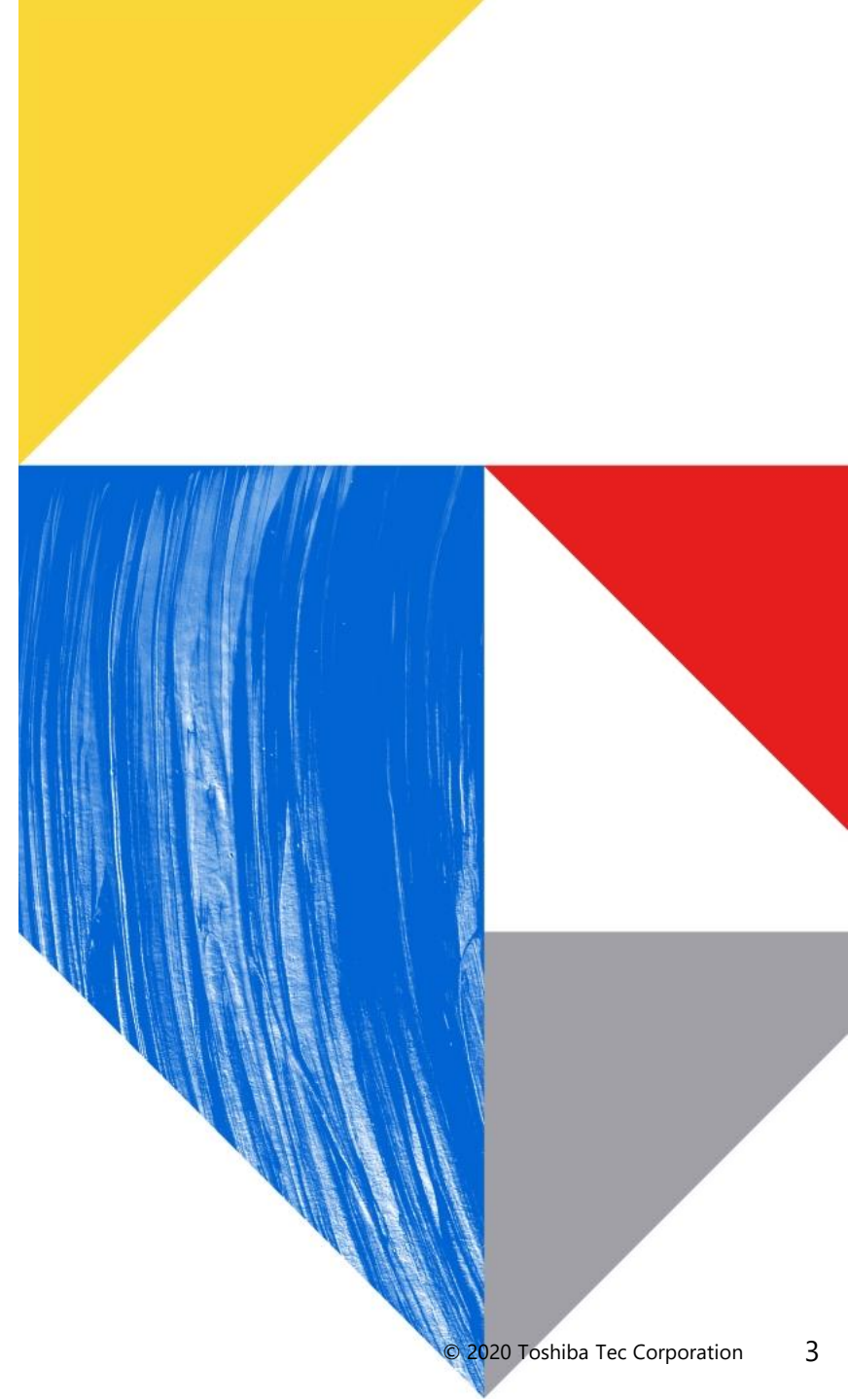
02 2020年度 第2四半期（上期）決算

03 2020年度 業績見通し

04 収益構造の転換

01

Key Messages



Key Messages

コロナ禍による厳しい事業環境の中、2020年度第2四半期は前四半期と比べ業績が大きく改善

売上高の増加および徹底したコスト管理により営業利益は70億円の改善

(営業利益の増加及び改善額：リテールソリューション34億円、プリンティングソリューション36億円)

海外リテールソリューション事業の業績が大幅に改善

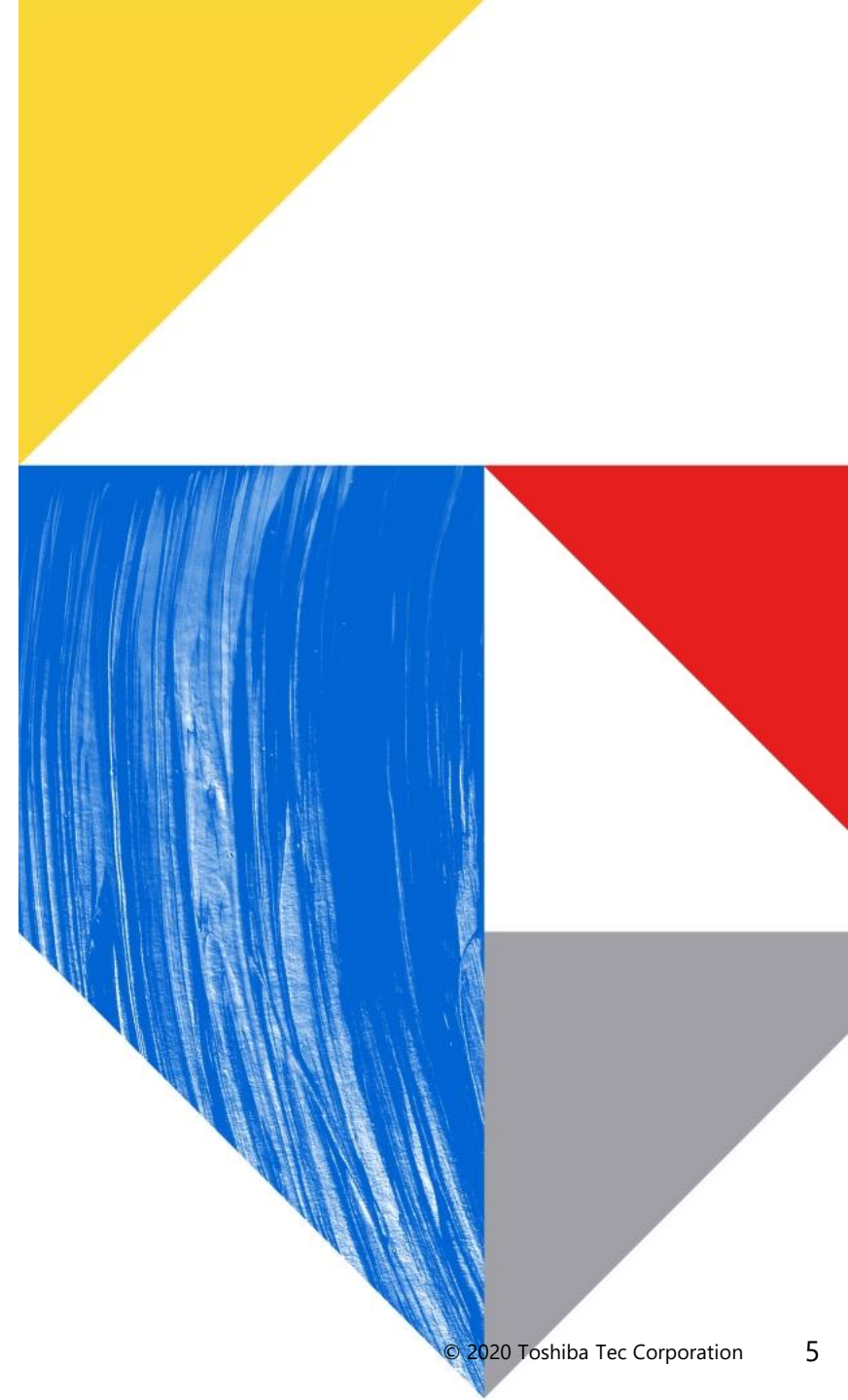
固定費削減、高付加価値商品の販売増加等により営業利益が対前同で約40億円改善

事業構造改革

グローバルで約700名の人員を削減し、下期以降の固定費を圧縮

02

2020年度 第2四半期（上期）決算

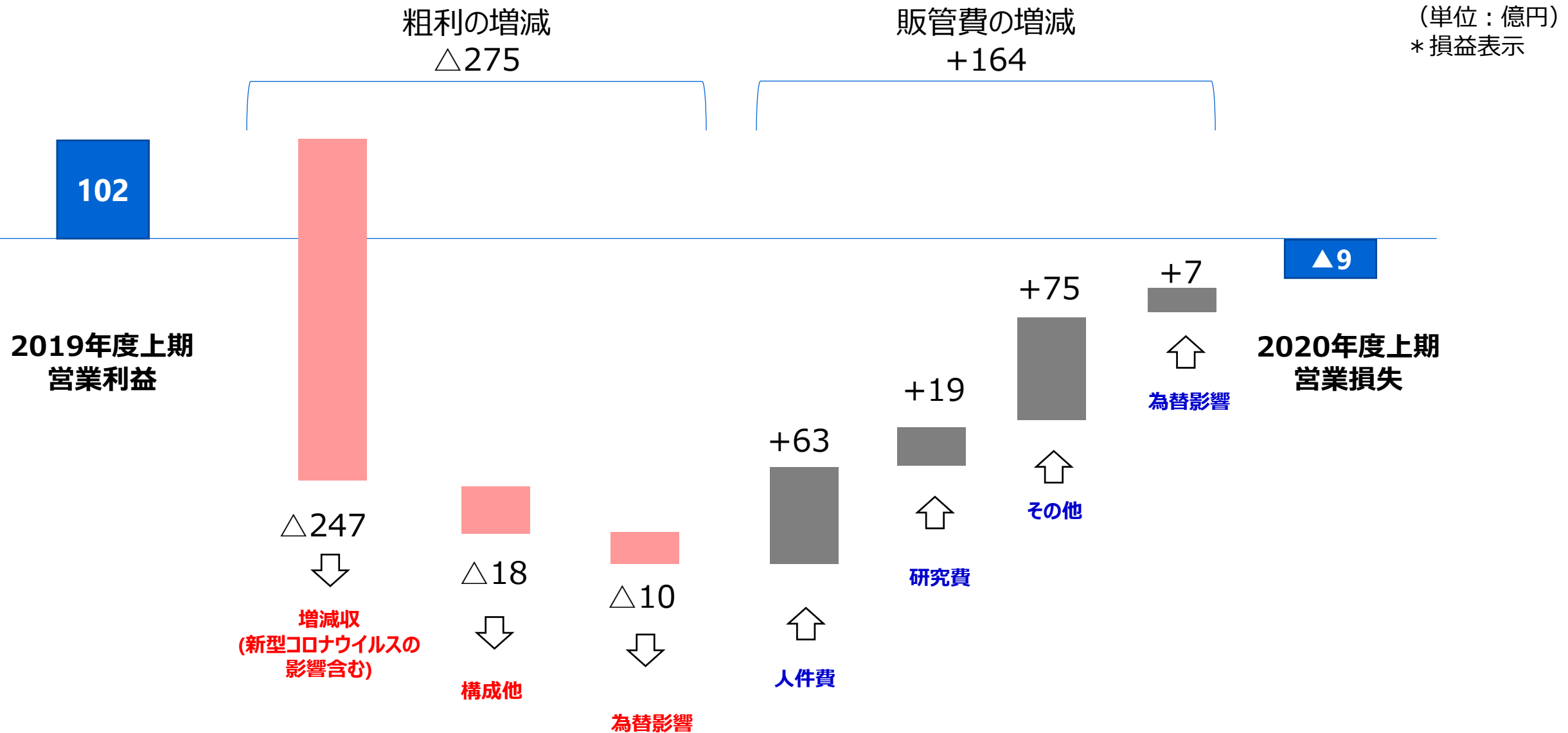


2020年度上期 業績

(単位：億円)

		20年度 上期実績	19年度 上期実績	差異 対前同
売上高		1,917	2,499	△582
営業利益	(対売上高比率)	△9 (-%)	102 (4.1%)	△111
経常利益	(対売上高比率)	△14 (-%)	97 (3.9%)	△111
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(対売上高比率)	△70 (-%)	79 (3.2%)	△149
為替レート(円)	US\$	106.81	109.19	△2.38
	EUR	120.89	122.01	△1.12

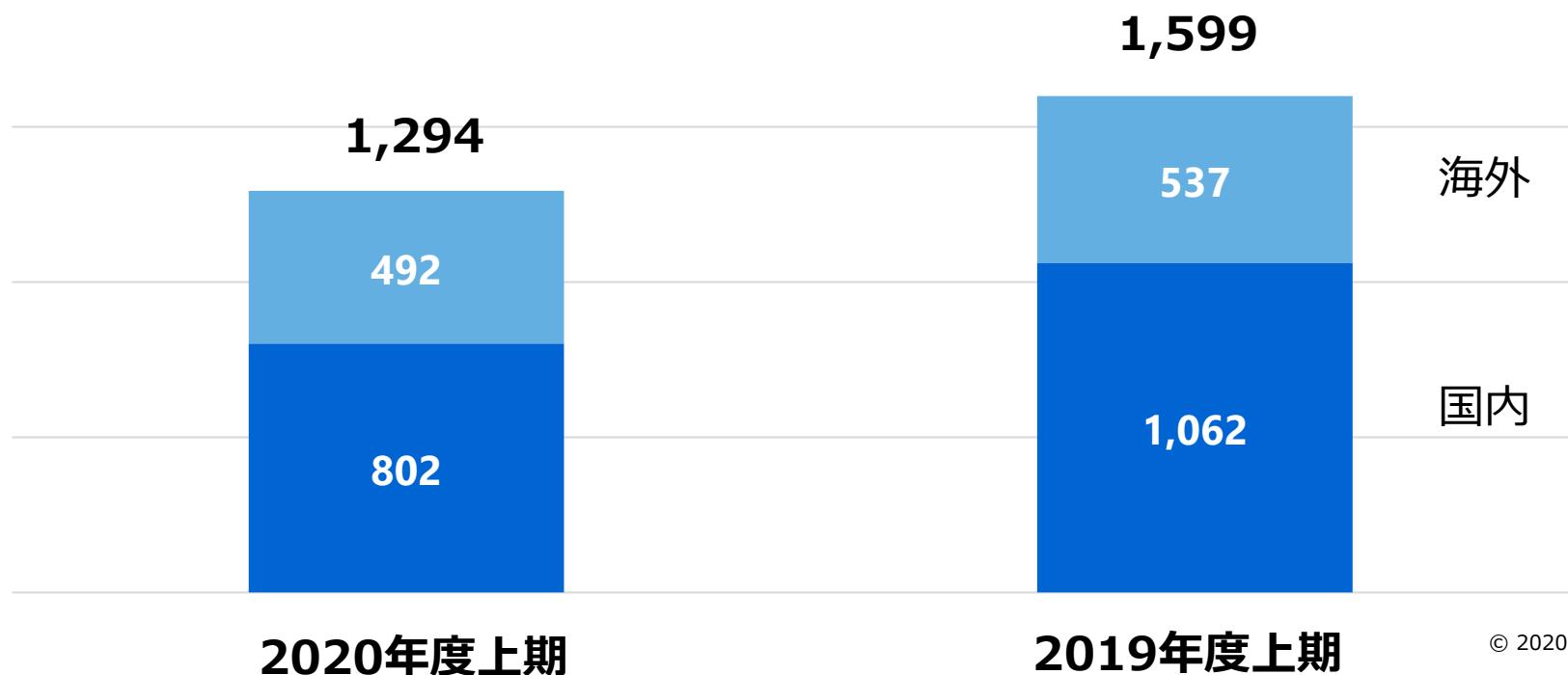
営業利益の増減分析



セグメント情報 2020年度上期業績

(単位：億円)

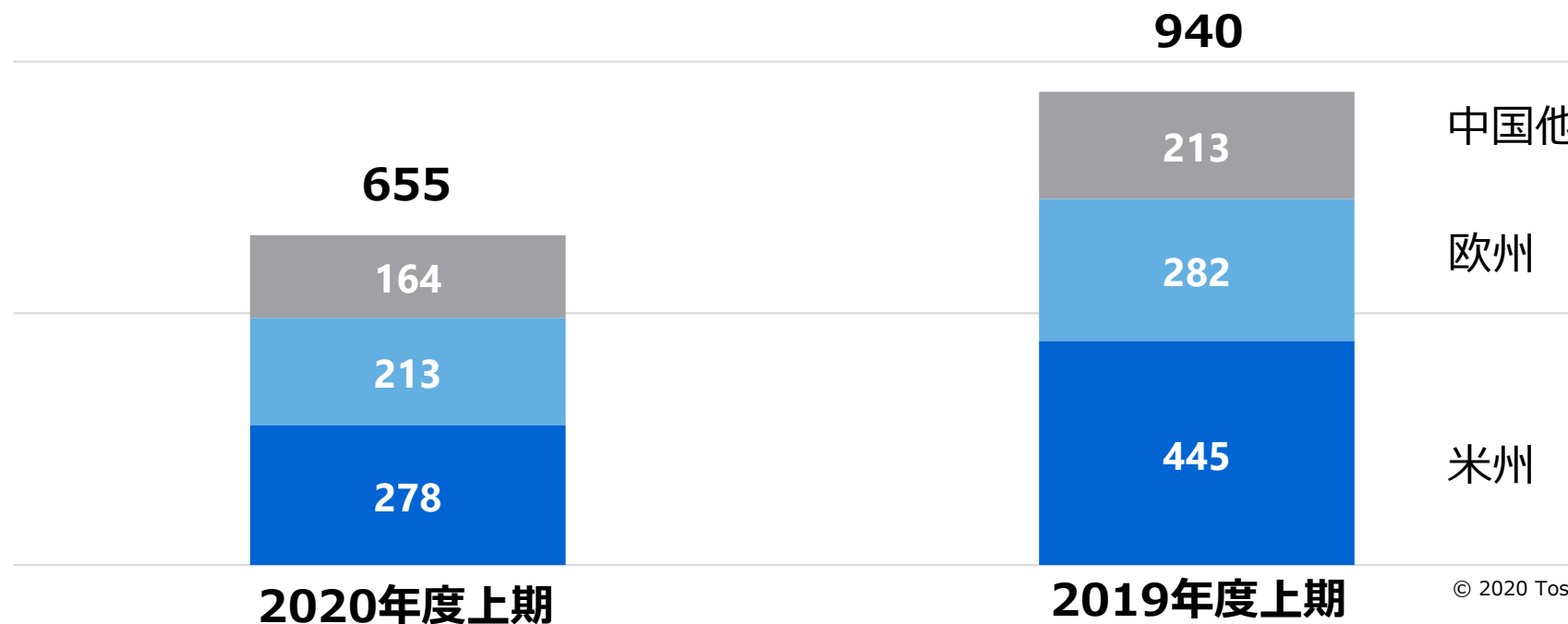
	20年度 上期実績(1Q/2Q)	19年度 上期実績	差異 対前同
リテール ソリューション	売上高	1,294(580/714)	1,599 △305
	営業利益 (対売上高比率)	55(10/45) (4.3%)	84 (5.2%) △29



セグメント情報 2020年度上期業績

(単位：億円)

	20年度 上期実績(1Q/2Q)	19年度 上期実績	差異 対前同
売上高	655(279/376)	940	△286
営業利益 (対売上高比率)	△65(△50/△15) (-%)	18 (1.9%)	△82



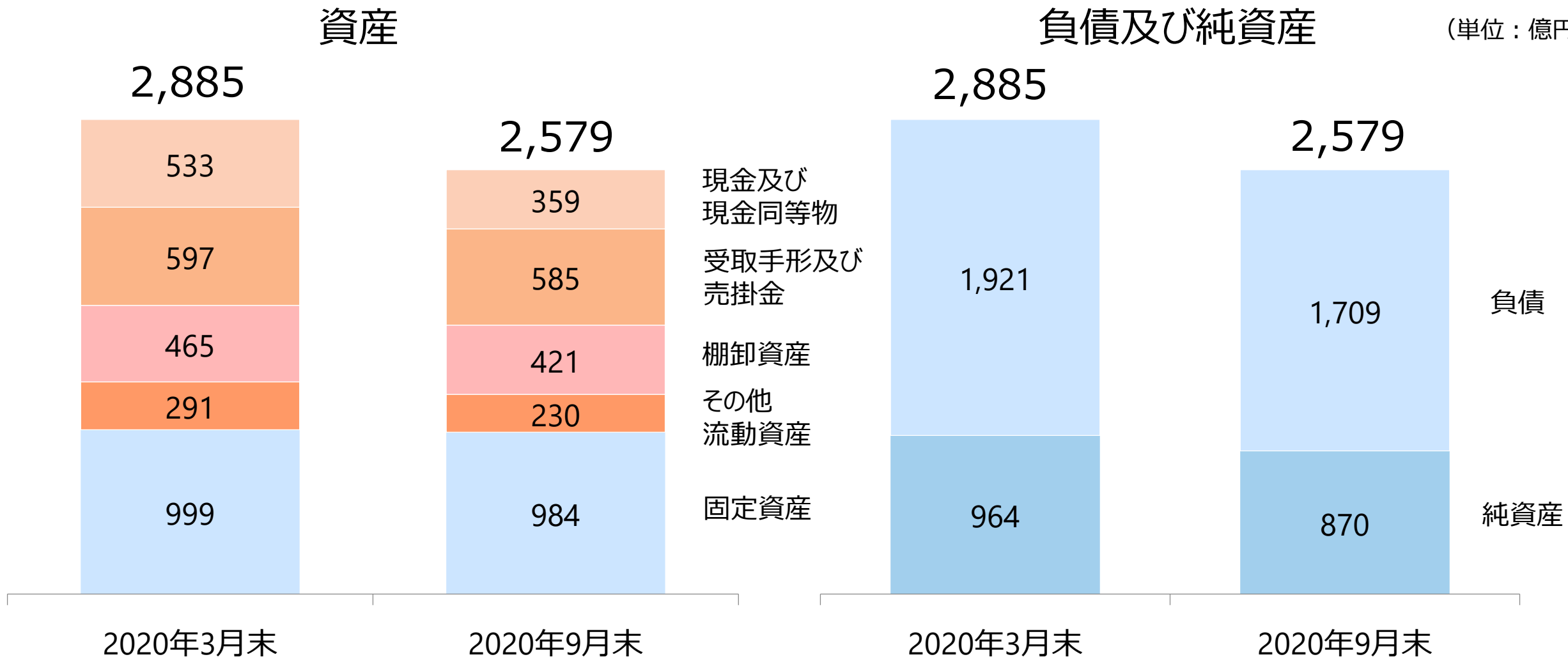
貸借対照表

事業構造改革に伴う支払い等により現金及び現金同等物は減少

資産

負債及び純資産

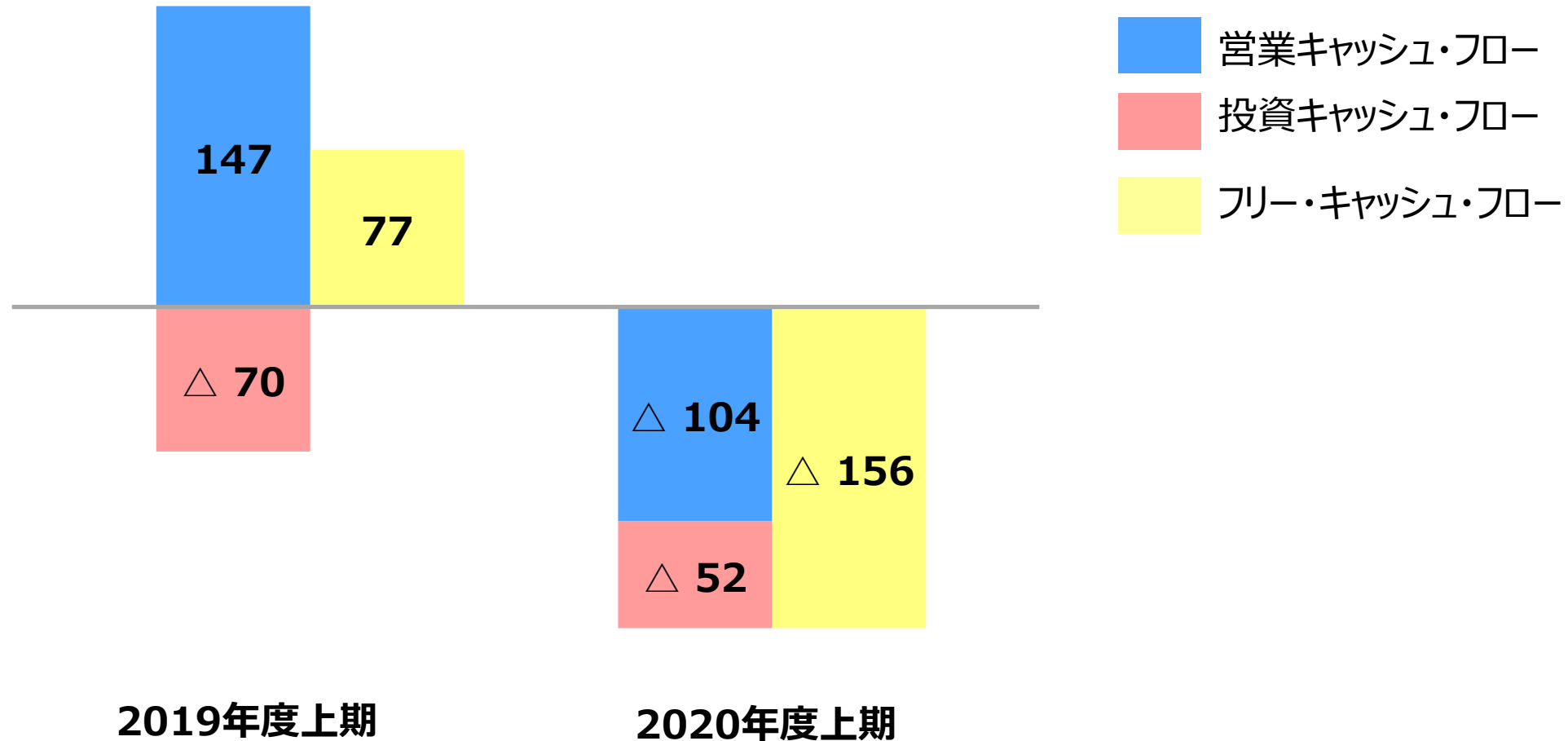
(単位：億円)



2020年度上期 キャッシュ・フロー

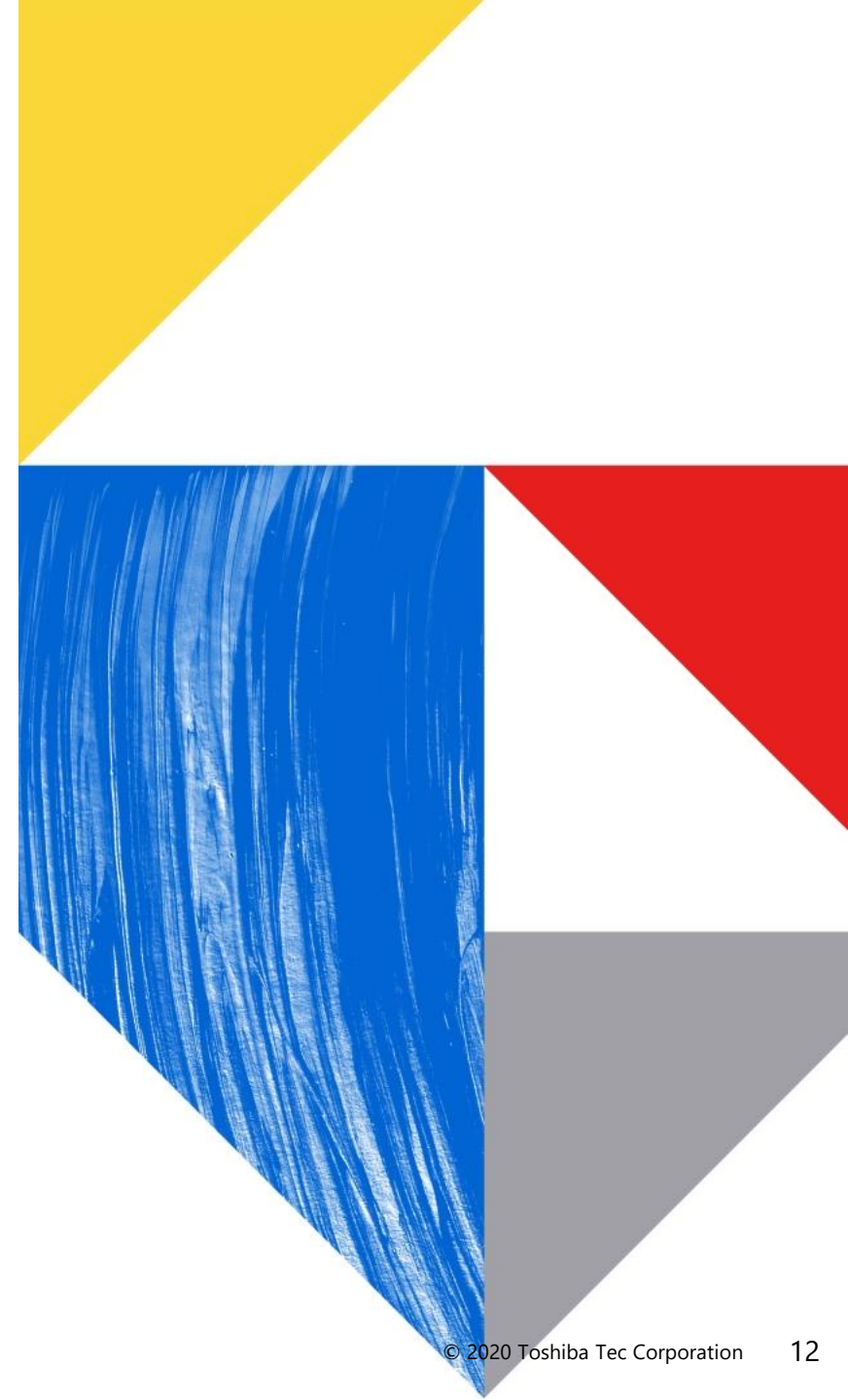
事業構造改革等の一時的な支払いによりフリー・キャッシュ・フローマイナス

(単位：億円)



03

2020年度 業績見通し



2020年度 業績見通し

(単位：億円)

	20年度 今回予想	20年度 前回予想	19年度 実績	差異		
				対前回予想	対前年度	
売上高	4,000	4,100	4,838	△100	△838	
営業利益 (対売上高比率)	100 (2.5%)	100 (2.4%)	140 (2.9%)	-	△40	
経常利益 (対売上高比率)	70 (1.8%)	70 (1.7%)	116 (2.4%)	-	△46	
親会社株主に帰属する当期純利益 (対売上高比率)	5 (0.1%)	5 (0.1%)	37 (0.8%)	-	△32	
為替レート(円)	US\$	105.98*	105.00	109.13	+0.98	△3.15
	EUR	120.80*	120.00	121.27	+0.80	△0.47

*20年度今回予想の下期為替レートはUS\$105円、EUR120円です。

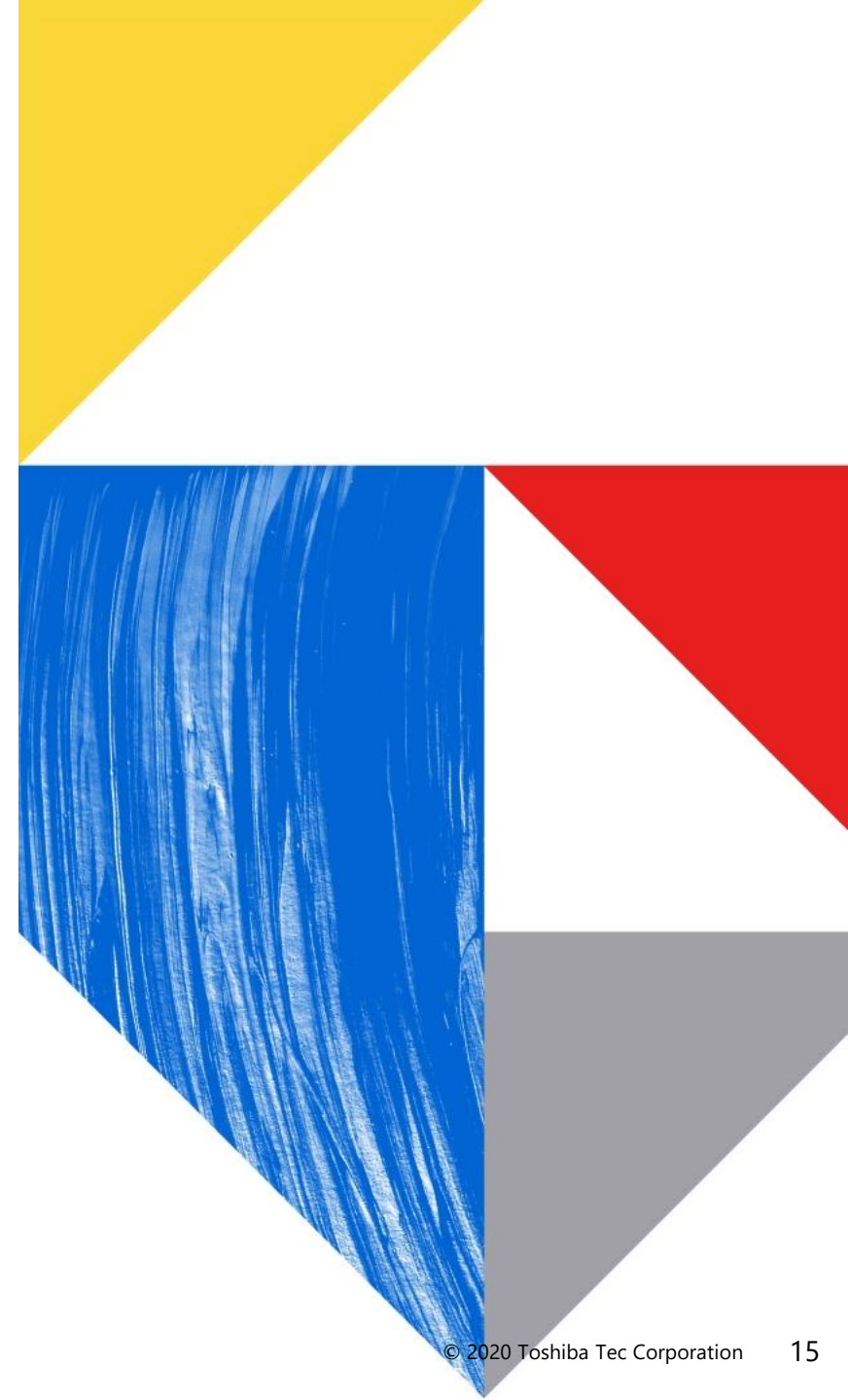
セグメント情報 2020年度業績見通し

(単位：億円)

		20年度	20年度	19年度	差異	
		今回予想	前回予想	実績	対前回予想	対前年度
リテール ソリューション	売上高	2,650	2,650	3,115	-	△465
	営業利益 (対売上高比率)	130 (4.9%)	100 (3.8%)	143 (4.6%)	+30	△13
プリンティング ソリューション	売上高	1,430	1,550	1,799	△120	△369
	営業利益 (対売上高比率)	△30 (-%)	0 (-%)	△4 (-%)	△30	△26
全社	売上高	4,000	4,100	4,838	△100	△838
	営業利益 (対売上高比率)	100 (2.5%)	100 (2.4%)	140 (2.9%)	-	△40

04

収益構造の転換



事業構造改革の進捗

人員削減

▶ 2020年9月末で約700名削減
2020年度下期に約40億円の改善効果を見込む

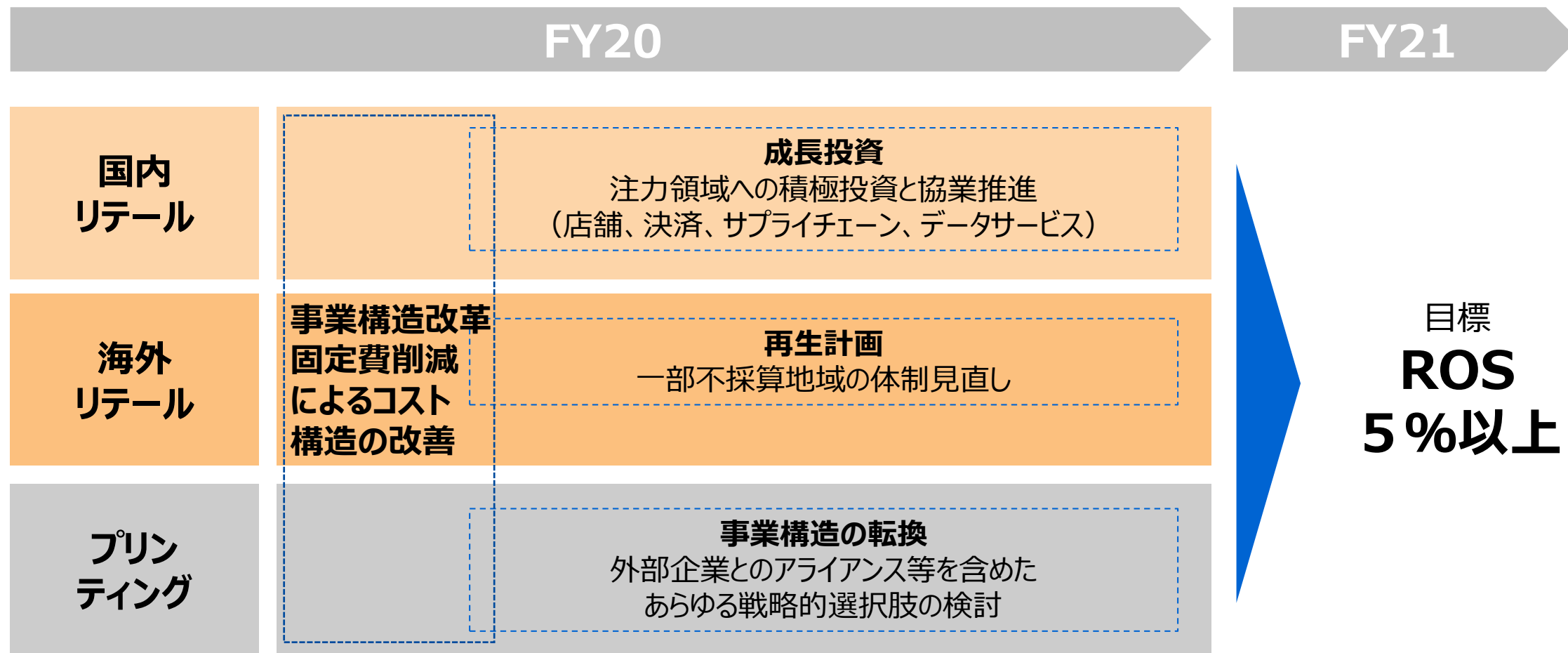
経費削減

▶ 2020年度上期の販売管理費164億円削減（対前同）

海外事業

▶ 2021年3月末までに具体的な方向性を決定する

事業ポートフォリオの再定義



トピックス : TEC 01 SIGHT SHOWROOMオープン

未来を感じ、未来を共に創るショールーム

2020年10月1日オープン 品川インターシティ



TEC 01 SIGHT

DATA SOLUTION

新しい顧客接点を提案するコンセプトソリューションや先端技術を体験でき、お客様やパートナー企業との共創の場としての機能も備えたショールーム

Appendix

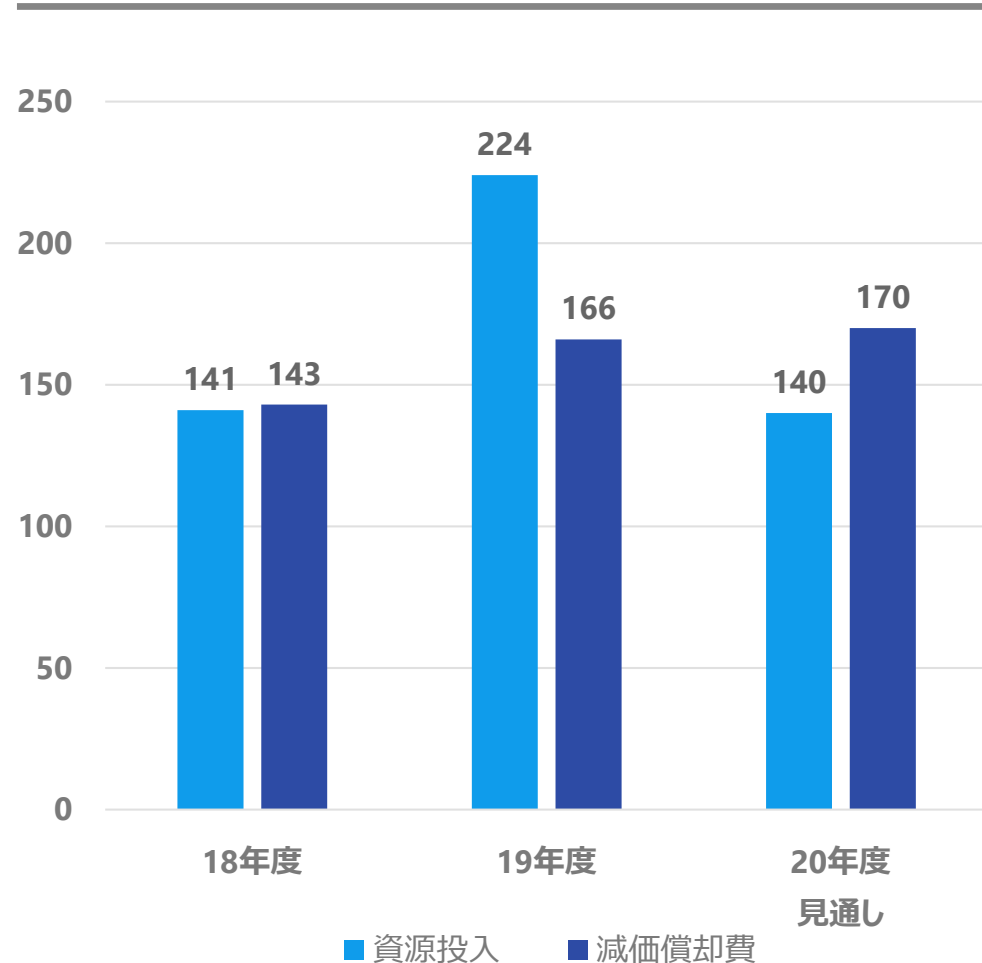
2020年度見通し 為替の影響

	前提為替レート	1円円安の場合の影響額	
	21年3月期 (下期)	売上高 (年間)	営業損益 (年間)
US\$	105円	+ 14億円	△ 1億円
EUR	120円	+ 3億円	+ 1億円

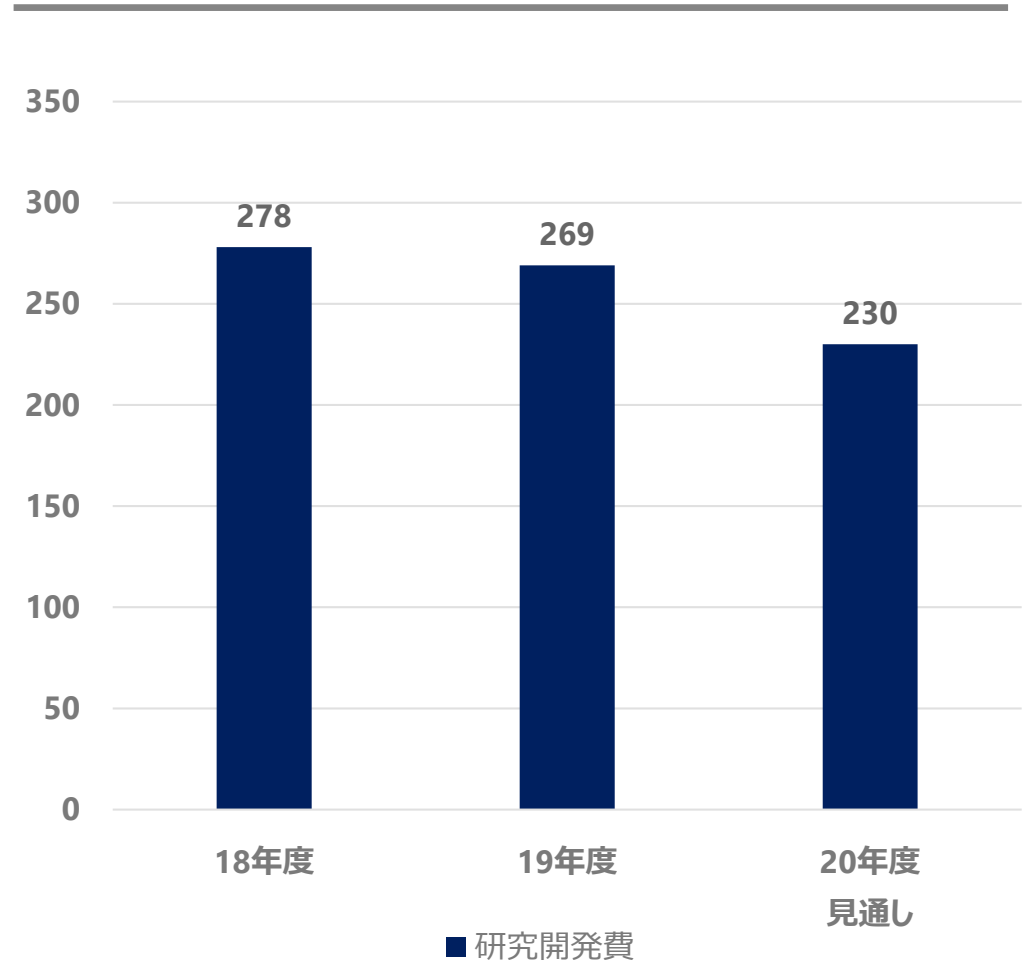
2020年度見通し 資源投入*・減価償却費 研究開発費

(単位：億円)

資源投入・減価償却費



研究開発費



*有形固定資産及び無形固定資産の増加額
(19年度より在外子会社で新リース会計を適用している影響を含む)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

TOSHIBA

